

⑤児童福祉施設担当者

問A

(単位:人、%)

	A 勤務する施設がある都道府県名	回答者数 (A)	割合 (A/n)
1	北海道	41	3.2
2	青森県	17	1.3
3	岩手県	16	1.3
4	宮城県	14	1.1
5	秋田県	12	0.9
6	山形県	10	0.8
7	福島県	13	1.0
8	茨城県	34	2.7
9	栃木県	26	2.0
10	群馬県	19	1.5
11	埼玉県	52	4.1
12	千葉県	36	2.8
13	東京都	97	7.6
14	神奈川県	66	5.2
15	新潟県	10	0.8
16	富山県	10	0.8
17	石川県	17	1.3
18	福井県	15	1.2
19	山梨県	8	0.6
20	長野県	40	3.1
21	岐阜県	19	1.5
22	静岡県	30	2.4
23	愛知県	71	5.6
24	三重県	27	2.1
25	滋賀県	13	1.0
26	京都府	35	2.8
27	大阪府	81	6.4
28	兵庫県	65	5.1
29	奈良県	12	0.9
30	和歌山県	14	1.1
31	鳥取県	15	1.2
32	島根県	8	0.6
33	岡山県	22	1.7
34	広島県	19	1.5
35	山口県	18	1.4
36	徳島県	16	1.3
37	香川県	8	0.6
38	愛媛県	24	1.9
39	高知県	16	1.3
40	福岡県	52	4.1
41	佐賀県	13	1.0
42	長崎県	26	2.0
43	熊本県	29	2.3
44	大分県	13	1.0
45	宮崎県	18	1.4
46	鹿児島県	34	2.7
47	沖縄県	18	1.4
48	無回答	1	0.1
	n(回答者総数)	1,270	99.7

⑤児童福祉施設担当者

問B (単位:人、%)

	B 勤務する施設の種類の種類	回答者数 (A)	割合 (A/n)
1	乳児院	224	17.7
2	児童養護施設	887	70.0
3	情緒障害児短期治療施設	54	4.3
4	児童自立支援施設	100	7.9
5	無回答	2	0.2
	n(回答者総数)	1,267	100.1

問C (単位:人、%)

	C 性別	回答者数 (A)	割合 (A/n)
1	男性	531	41.8
2	女性	727	57.2
3	無回答	12	0.9
	n(回答者総数)	1,270	99.9

⑤児童福祉施設担当者

問D (単位:人、%)

	D 職種(複数の職種を兼ねている場合には主なものにチェックしてください。)	回答者数 (A)	割合 (A/n)
1	施設長	75	6.2
2	児童指導員	481	39.5
3	保育士	415	34.1
4	心理療法担当職員	39	3.2
5	児童自立支援専門員	68	5.6
6	児童自立支援員	15	1.2
7	職業指導員	2	0.2
8	その他	120	9.9
9	無回答	2	0.2
	n(回答者総数)	1,217	100.1

問E (単位:人、%)

	E 児童福祉分野に関する業務の通算経験年数	回答者数 (A)	割合 (A/n)
1	1年以上～3年未満	29	2.3
2	3年以上～5年未満	106	8.4
3	5年以上～10年未満	340	26.8
4	10年以上	791	62.3
5	無回答	3	0.2
	n(回答者総数)	1,269	100.0

⑤児童福祉施設担当者

問1-1

(単位:人、%)

	【すべての方に伺います】問1-1あなたの実感として、施設に入所している児童のうち、虐待を受けた経験のある児童の数は増えてきていると思いますか、減ってきていると思いますか。当てはまる選択肢を一つお選びください。	回答者数 (A)	割合 (A/n)
1	増えてきていると感じる	1,129	88.9
2	変化していないと感じる	127	10.0
3	減ってきていると感じる	7	0.6
4	無回答	7	0.6
	n(回答者総数)	1,270	100.1

問1-2

(単位:人、%)

	【問1-1で「増えてきていると感じる」と回答された方に伺います】問1-2「増えてきている」と実感している理由は何ですか。特に当てはまると思う選択肢を一つお選びください。	回答者数 (A)	割合 (A/n)
1	児童虐待に対する保護者の認知度・理解度がいまだ十分ではなく、児童虐待を行う保護者が増えているから	170	15.5
2	国等が講じている児童虐待防止等のための各種施策が効果を上げていないため、児童虐待を行う保護者が増えているから	63	5.7
3	児童虐待の発生要因(問1-4に挙げられるもの等)が増えたため、児童虐待を行う保護者が増えているから	585	53.2
4	児童虐待に対する関係者、近隣住民等の認知度・理解度が上昇したため、児童虐待の通告が増えているから	244	22.2
5	その他	33	3.0
6	無回答	5	0.5
	n(回答者総数)	1,100	100.1

⑤児童福祉施設担当者

問1-3

(単位:人、%)

	【問1-1で「減ってきていると感じる」と回答された方に伺います】問1-3「減ってきている」と実感している理由は何ですか。特に当てはまると思う選択肢を一つお選びください。	回答者数 (A)	割合 (A/n)
1	児童虐待に対する認知度・理解度が上昇したため、児童虐待を行わなくなった保護者が増えているから	0	0.0
2	国等が講じている児童虐待防止等のための各種施策が効果を上げたため、児童虐待を行わなくなった保護者が増えているから	0	0.0
3	児童虐待の発生要因(問1-4に挙げられるもの等)が減少したため、児童虐待を行わなくなった保護者が増えているから	1	14.3
4	児童虐待に対する関係者、近隣住民等の認知度・理解度がいまだ不十分であるため、児童虐待の通告も減少しているから	2	28.6
5	その他	4	57.1
6	無回答	0	0.0
	n(回答者総数)	7	100.0

問1-4

(単位:人、%)

	【すべての方に伺います】問1-4 児童虐待の発生要因は何であると思いますか。次の選択肢のうち、特に大きな発生要因であると思う選択肢を三つまでお選びください。 複数回答	回答者数 (A)	割合 (A/n)
1	保護者の養育能力の不足	999	79.4
2	望まない妊娠	157	12.5
3	複雑な家族構造 (継父母などのステップファミリー等)	522	41.5
4	保護者の精神疾患等	475	37.8
5	保護者の地域からの孤立	450	35.8
6	家庭の経済的貧困	360	28.6
7	保育所等の社会資源の不足	62	4.9
8	虐待の世代間連鎖	465	37.0
9	児童虐待(暴力的虐待)を保護者も近隣住民も「しつけ」と考える風潮	75	6.0
10	子ども側の要因	78	6.2
11	その他	61	4.8
12	無回答	7	0.6
	n(回答者総数)	1,258	-

⑤児童福祉施設担当者

問2-1

(単位:人、%)

	【すべての方に伺います】問2-1 あなたが勤務している施設での入所児童数と業務上の負担について、あなたはどのように感じていますか。当てはまる選択肢を一つお選びください。	回答者数 (A)	割合 (A/n)
1	入所児童数はほぼ定員どおりであり、業務上も負担が大きいと感じている	562	44.3
2	入所児童数はほぼ定員どおりであるが、業務上の負担は適正な範囲だと感じている	97	7.6
3	入所児童数は定員より少なく、業務上の負担は適正な範囲だと感じている	89	7.0
4	入所児童数は定員より少ないが、業務上の負担は大きいと感じている	516	40.6
5	無回答	6	0.5
	n(回答者総数)	1,270	100.0

問2-2

(単位:人、%)

	【問2-1で「入所児童数はほぼ定員どおりであり、業務上も負担が大きいと感じている」又は「入所児童数は定員より少ないが、業務上の負担は大きいと感じている」と回答された方に伺います】問2-2 あなたが業務上の負担が大きいと考える理由は何ですか。特に当てはまると思う選択肢を二つまでお選びください。 複数回答	回答者数 (A)	割合 (A/n)
1	対応の難しい児童がいるから	715	67.6
2	対応の難しい保護者がいるから	282	26.7
3	職員一人当たりの担当する児童数が多いから	300	28.4
4	勤務時間外に対応が必要な場合があるなど労働時間が長いから	492	46.5
5	退所した児童のフォローに手を取られることがしばしばあるから	30	2.8
6	経験豊富なスタッフが少なく、相談できる人がいないから	88	8.3
7	その他	90	8.5
8	無回答	21	2.0
	n(回答者総数)	1,058	-

⑤児童福祉施設担当者

問2-3

(単位:人、%)

	【すべての方に伺います】問2-3 あなたは、児童虐待のケースに対応する上で他のケースに比べて特に困難だと感じていることがありますか。	回答者数 (A)	割合 (A/n)
1	ある	1,165	91.7
2	ない	89	7.0
3	無回答	16	1.3
	n(回答者総数)	1,270	100.0

問2-4

(単位:人、%)

	【問2-3で「ある」と回答された方に伺います】問2-4 あなたは、なぜ児童虐待のケースが他のケースに比べて対応が困難だと感じていますか。特に当てはまると思う選択肢を二つまでお選びください。 複数回答	回答者数 (A)	割合 (A/n)
1	情緒的に不安定な場合が多いから	791	68.9
2	職員と児童との信頼関係を築くことが難しい場合が多いから	541	47.1
3	知的な遅れがある場合が多いから	124	10.8
4	非行などの問題行動がある場合が多いから	128	11.1
5	保護者への支援に困難が伴う場合が多いから	562	49.0
6	その他	63	5.5
7	無回答	0	0.0
	n(回答者総数)	1,148	-

⑤児童福祉施設担当者

問2-5

(単位:人、%)

	【すべての方に伺います】問2-5 あなたは、施設に入所する被虐待児童又はその保護者に対する児童相談所の支援は十分だと思いますか。当てはまる選択肢を一つお選びください。	回答者数 (A)	割合 (A/n)
1	十分だと思う	14	1.1
2	どちらかといえば十分だと思う	87	6.9
3	どちらともいえない	301	23.7
4	どちらかといえば不十分だと思う	479	37.7
5	不十分だと思う	364	28.7
6	無回答	25	2.0
	n(回答者総数)	1,270	100.1

問2-6

(単位:人、%)

	【問2-5で「どちらかといえば不十分だと思う」又は「不十分だと思う」と回答された方に伺います】問2-6 あなたは、なぜそのように思ったのですか。特に当てはまると思う選択肢を三つまでお選びください。 複数回答	回答者数 (A)	割合 (A/n)
1	施設入所後に虐待を受けていた事実が判明する場合があるから	118	14.0
2	児童の心理状態や情緒について十分に把握されていないと感じるから	271	32.3
3	家庭訪問による養育環境の調査等のアセスメントが十分に行われていないと感じるから	458	54.5
4	援助方針に個別具体的な援助の方法に関する記載が少ないから	147	17.5
5	施設入所後の継続的なアセスメントが行われていないから	505	60.1
6	保護者を交えた家族再統合の取組が十分に行われていないと感じるから	461	54.9
7	他の施設への入所等措置変更が適当と思われる児童について速やかな対応がとられない場合があるから	289	34.4
8	その他	105	12.5
9	無回答	1	0.1
	n(回答者総数)	840	-

⑤児童福祉施設担当者

問2-7 (単位:人、%)

【すべての方に伺います】 問2-7 今後、児童虐待の被害児童及び保護者への支援として、国や地方公共団体ではどのような取組が必要だと思いますか。特に当てはまると思う選択肢を三つまでお選びください。 複数回答		回答者数(A)	割合(A/n)
1	児童相談所の児童福祉司や児童心理司の増員	577	45.7
2	市町村の担当職員の増員	87	6.9
3	被虐待児童を受け入れる場合の措置費の増額	193	15.3
4	児童福祉施設最低基準の見直し	819	64.8
5	児童養護施設や乳児院等の児童福祉施設の定員増や増設	111	8.8
6	施設における居室の個室化等居住環境の整備の推進	149	11.8
7	小規模ケアの充実	323	25.6
8	一時保護所の定員増や増設又は環境改善	129	10.2
9	登録里親数の増加と里親委託の推進	95	7.5
10	施設退所後の自立支援のための施策の充実	285	22.6
11	保護者に対する指導のプログラムの確立	388	30.7
12	家族の再統合のためのプログラムの確立	233	18.4
13	施設の職員に対する被虐待児童への対応に関する研修の充実	179	14.2
14	その他	94	7.4
15	無回答	21	1.7
n(回答者総数)		1,263	-

問2-8 (単位:人、%)

【すべての方に伺います】 問2-8 厚生労働省では、児童虐待の被害児童及びその保護者を支援するための各種の事業を実施していますが、これらの事業は被害児童のケアや家族の再統合に有効であると思いませんか。事業ごとに当てはまる選択肢を一つお選びください。	n (回答者総数)	1	2	3	4	5	6	7
		有効だと思う	どちらかといえば有効だと思う	どちらともいえない	どちらかといえば有効だと思わない	有効だと思わない	分からない	無回答
1 a 児童家庭支援センター事業	1,269 (100.0)	432 (34.0)	459 (36.2)	198 (15.6)	23 (1.8)	22 (1.7)	91 (7.2)	44 (3.5)
2 b 児童養護施設等を対象とした小規模グループケア	1,269 (100.1)	582 (45.9)	454 (35.8)	144 (11.3)	20 (1.6)	16 (1.3)	20 (1.6)	33 (2.6)
3 c 小規模住居型児童養育事業	1,269 (100.0)	461 (36.3)	487 (38.4)	190 (15.0)	22 (1.7)	15 (1.2)	58 (4.6)	36 (2.8)
4 d 里親に対する研修等を実施する里親制度普及促進事業	1,269 (100.0)	363 (28.6)	489 (38.5)	270 (21.3)	32 (2.5)	30 (2.4)	57 (4.5)	28 (2.2)
5 e 里親委託等推進員による里親委託推進・支援等事業	1,268 (100.0)	314 (24.8)	459 (36.2)	308 (24.3)	49 (3.9)	28 (2.2)	79 (6.2)	31 (2.4)
6 f 施設退所児童に対する児童自立生活援助事業	1,269 (99.9)	628 (49.5)	403 (31.8)	135 (10.6)	26 (2.0)	12 (0.9)	38 (3.0)	27 (2.1)
7 g 施設への長期入所児童の家庭復帰に向けた保護者指導支援事業	1,268 (100.1)	465 (36.7)	402 (31.7)	223 (17.6)	35 (2.8)	22 (1.7)	92 (7.3)	29 (2.3)

(注) 各欄の下段の数値は、回答者数をn(回答者総数)で除したもの。

⑤児童福祉施設担当者

問2-9

(単位:人、%)

	【すべての方に伺います】 問2-9 施設に入所している児童の病気の治療や進学等の場面で、保護者の同意が必要と言われることについて、そのような対応は困難であると感じることはありますか。当てはまる選択肢を一つお選びください。	回答者数 (A)	割合 (A/n)
1	ある	1,054	83.0
2	ない	183	14.4
3	無回答	33	2.6
	n(回答者総数)	1,270	100.0

問2-10

(単位:人、%)

	【問2-9で「ある」と答えた方に伺います】 問2-10 あなたは、どのような場面でそのように感じましたか。特に当てはまると思う選択肢を二つまでお選びください。 複数回答	回答者数 (A)	割合 (A/n)
1	病院受診、入院、予防接種等の医療に関わる場面	618	59.5
2	学校の選択、退学等の教育に関わる場面	360	34.6
3	携帯電話や賃貸住宅の契約、貯金通帳の作成、パスポートの取得等保証人が必要とされる場面	540	52.0
4	親族との通信、面会を必要とする場面	250	24.1
5	遺族年金の受給、保険金の受取等財産の管理に関わる場面	74	7.1
6	その他	52	5.0
7	無回答	0	0.0
	n(回答者総数)	1,039	-